

平成29年度事業計画（案）

当懇談会は、中国地域における情報通信の普及・発展を目的に、これまで、分野横断的なテーマ又は複数年度の実施を行う「周知・啓発事業（懇談会事業、支援事業等）」、特定の専門分野のテーマの実施を行う「部会活動（地域情報化、電波利用促進、放送等）」等を実施してきました。今後も、当懇談会は、これらの取組を通し、「地域情報化推進団体」としての役割を發揮して参ります。

平成29年度においては、中国地域のICT化の推進状況等も勘案し、地方創生に資する活動として、地域IoT実装の推進、ICTを活用した防災・減災体制の整備等を推進することを柱に、ICTの利活用による地域づくりに寄与することを目的に、以下の事業を行います。

1 中国情報通信懇談会第32回総会・記念講演会

(1) 総会

日時 平成29年6月1日(木) 午前10時30分より

会場 ANAクラウンプラザホテル広島 3階 オーキッド

(2) 記念講演会

日時 平成29年6月1日(木) 午後2時00分より

会場 合人社ウェンディひと・まちプラザ（広島市まちづくり市民交流プラザ）

2 会員に対する情報提供

(1) ホームページの活用等

懇談会主催の講演会・セミナーの開催案内や開催報告等について、ホームページに掲載するとともに、事業活動の周知・広報と会員増加への取り組みとして、講演会・セミナーの様相を映像配信し、懇談会内の情報共有を充実します。

(2) メールマガジン「C—LINE」の発行

会員向けメールマガジン「C—LINE」は、懇談会主催の講演会・セミナーや会員からの情報提供、情報通信に関する最新の政策動向等を掲載し、電子メールによりタイムリーな情報提供に努めます。

(3) 電子メールによる情報収集

電子メールにより会員相互間の意見交換及び懇談会事業に対する意見、要望等の収集に努めます。

3 普及・啓発活動

(1) 懇談会事業

平成29年度は、地域ICT化に向けた取組が実証実験段階から実装段階に移行している状況に鑑み、「地域IoT実装による地域活性化の実現」を事業活動の基本とし、会員の関心事項、最近の技術動向及び中国地域の情報通信の現状等を踏まえ、以下のとおり、懇談会として部会

横断的・年度継続的に取り組むべき政策テーマを選定して、懇談会事業として取り組むこととします。

① 「地域 IoT 実装推進事業」による地域活性化の実現

総務省は、2020 年度を目標に、これまでの実証実験で一定の効果が検証された『成功事例』の横展開を強力に進めることにより、地域の ICT 化を進展させることとされています。中国地域では、これまで『成功事例』横展開を行った実績は 7 自治体に留まっており、地域 ICT 化は全国的に見ても進んでいる状況にありません。懇談会としても、中国地域の ICT 化を促進するため、成功事例の紹介や活用例等、会員の周知啓発を図ることとします。

上記地域 IoT 実装を着実に進めていくためには、産学官が一体となった推進体制を構築することが必要です。懇談会としては、「地域 IoT 実装推進産学官連携会議」を新設し、地域 IoT 実装の着実な推進を支援します。なお、産学官連携の取組みについては、「中国地域 ICT 産学官連携フォーラム」が、地域 IoT 実装の推進を今年度の事業計画の柱の一つとしていることから、当該フォーラムとの連携を図ります。

また、中国地域の自治体、大学、企業や NICT（国立研究開発法人情報通信研究機構）と連携し、研究成果を社会還元するため、医療、教育、雇用、行政、農業などの幅広い分野の様々な課題に対し、ICT 利活用の普及啓発を進めるフォーラムを開催します。

② 「インバウンド促進事業」による地方創生の実現

当懇談会では、これまで、国内外の観光客の増加を目的に、放送コンテンツの海外展開や他の地方自治体等の取組み、最新の技術等のセミナーを開催し、中国地域の観光客の増加や地元産業の振興に貢献してきました。

この取組みは、地元経済の活性化には必要であることから、今年度は、引き続き、放送コンテンツの海外展開に係る勉強会を開催するとともに、特に、多言語翻訳を活用したサービス等の観光分野での成功事例の紹介等を内容とするセミナーを開催します。

③ 「防災・減災セミナー」の実施による安心・安全な地域づくり

防災・減災に向けた取組みは、平時から行うことが重要であります。総務省では、2020 年度を目標に、今後 3 年間で、全国 1.6 万カ所の防災 Wi-Fi の整備を発表しました。中国地域においても、防災・減災への対応は、安心・安全な社会づくりから対応しなければならない課題の一つです。懇談会としても、防災意識高揚を目的とし、防災 Wi-Fi の整備の必要性や活用事例等を内容とした、セミナー等を開催します。

④ ひろしま IT 総合展 2017

当懇談会は、会員の協力も得て、これまで「ひろしま IT 総合展」には参加をしてくれている状況にあります。「ひろしま IT 総合展 2017」が平成 29 年 10 月に開催予定であることから、当懇談会は「ひろしま IT 総合展事業」として、当該総合展に協力・参加することとします。

(2) 支援事業等

地域情報化の推進及び地域活性化に寄与すると認められる活動に対して支援を行うとともに、情報通信月間行事への積極的な参加を促進します。

(3) その他

各種行事の開催計画等の情報について、ホームページ等による周知・広報を行います。

4 部会活動

(1) 地域情報化・コンテンツ部会

本部会は、懇談会事業に連携し、昨年度は、学校 ICT の先進事例の紹介やサイバーセキュリティ月間にはサイバーセキュリティ分野の現状説明や IoT 時代におけるサイバーセキュリティ対策の在り方等のセミナーを実施してきました。

今年度は、上記の取組に加え、昨年度に重点的に取り組んだ医療・介護・福祉分野の ICT 化の啓発もテーマに加え、一般の方にも理解されやすいセミナーを開催し、地域の情報化の促進を図ります。

併せて、昨年度は懇談会事業として年 2 回開催した「地域オープンデータ推進会議」については、地域オープンデータ化の促進の重要性に鑑み、引き続き、本部会において、取り組んでいくこととします。

(2) 電波利用促進部会

地方創生に資する電波の利活用をテーマとした講演会及びシステム機器（電波利用中心）展示会を実施するなど、懇談会事業と連携し、電波利用による地域情報化の促進を図ります。

特に、今年度は、2020 年の 5G の実用化を控え、当該技術の動向等をテーマとして追加します。

(3) 放送部会

放送事業関係者及び自治体関係者等が、地方創生に資する放送メディアの利活用方策や放送の果たす役割の検討に資するよう、懇談会事業と連携し、他の地域の情報発信や地域メディアの活用に関する先進事例等の紹介等を内容としたセミナーを開催し、関係機関の知識・意識向上を図ることとします。

特に、今年度は、4K・8K の 2018 年度の実用放送の前年に当たることから、当該技術の動向等をテーマとして追加します。

(4) 電波の日・情報通信月間推進部会

電波の日・情報通信月間の記念式典を開催するとともに、電波の日・情報通信月間の意義等について広報活動を通じて広く国民に周知します。

上記記念式典は、多くの会員が参加する機会であることから、式典開催に合わせ、記念講演会を開催し、最新の技術動向等の情報を共有することとします。

5 組織運営等

(1) 顧問等会議

会則第 8 条の 2 の規定に基づき、最新の政策動向や会員のニーズを事業計画案の策定に反映させるため、顧問等会議を年 1 回開催します。

顧問等会議の開催に先立ち、会員のニーズ把握のため電子メール等を活用し、アンケート調査を実施します。

(2) 運営委員会

会則第 11 条の規定に基づき、事業の具体化等必要な検討等を行うため、運営委員会を年間 2 回開催します。

(3) 新規会員の獲得

当懇談会の一層の発展を図るため、民間企業等の加入に向けた働きかけ等を通じ、新規会員の獲得に努めます。

(4) その他

普及・啓発活動及び部会活動のセミナー等を行う場合は、開催地が特定の地域に偏在しないよう努めるとともに、近隣地域の情報通信懇談会等との連携にも努めることとします。

なお、一般の方も参加できる上記セミナー等には、会員が優先的に参加できるよう、先行申込み等を実施します。

6 その他

懇談会事業や地域の ICT の推進に貢献が認められた団体等を対象に、その功績をたたえて表彰を行います。